

平成30年10月1日
 教育庁総務企画課

ふるさと納税で母校を応援！！
－1,000万円突破！より一層のお力添えを－

京都府教育委員会では、今年度から、ふるさと納税制度を活用し、各校の特色を活かした取組を応援していただける寄附金を募集しています。

本年7月に募集を開始し、この9月末で1,000万円を超える御寄附をいただきました。

今後は、さらに取組校数を増やすとともに、ホームページや広報紙などで広く周知し、より多くの皆様にこの取組を知って御寄附いただけるよう努めてまいりますので、引き続き応援いただきますようお願い申し上げます。

1 寄附金の募集・寄附状況（H30.9月末現在）

取組学校数	寄附受入額・受入人数
<p>18校</p> <p>【高等学校】 山城・洛東・鳥羽・北嵯峨・ 桂・洛西・東宇治・城南菱創・ 福知山・工業・東舞鶴・ 西舞鶴・海洋・網野・久美浜</p> <p>【特別支援学校】 聾・聾(舞鶴分校)・宇治支援</p>	<p>1,186万5千円</p> <p>延べ 73人</p>

○今後も取組内容の協議が整った学校から順次募集を開始
 (http://www.kyoto-be.ne.jp/soumu/cms/?page_id=798)

2 京都府母校応援ふるさと事業の概要

- 魅力ある学校づくりに向けて各府立学校が実施している学校独自の様々な取組を応援する制度
- 卒業生にかぎらず、どなたでも応援したい学校を指定して寄附が可能

【仕組み等】

○寄附金の活用目的や使いみちを学校ごとで設定

- ・教育環境の充実 グラウンド芝生化、自習室空調設置
- ・部活動応援 部活動設備・備品整備
- ・学校の特色づくり 周年事業、設備・備品整備 など

○事業の流れ

- ①各学校で寄附金を活用して実施する取組内容、寄附金目標額を検討
- ②寄附金の募集 → 目標額の達成
- ③取組の実施

○寄附金を年度を超えて活用できるよう、平成30年3月に「京都府母校応援ふるさと寄附基金」を設置

問合せ先 総務企画課 石田副課長
075-414-5706